

【12月】	
8日(土)	地区資源回収(西新町、本町、入船、新城中町、橋向、的場)
9日(日)	地区資源回収(東新町、栄町、弁天)
16日(日)	クリスマス会(入船) クリスマスの集い(弁天)
23日(日)	新城軽トラ市「のんほいロット」
【1月】	
1日(水)	巖島神社元旦祭(西新町) 富永神社初詣客への甘酒接待(的場)
12日(土)	地区資源回収(西新町、本町、入船、新城中町、橋向、的場)
13日(日)	新城中町区作品展 地区資源回収(東新町、栄町、弁天)
20日(日)	橋向区公民館まつり
27日(日)	新城軽トラ市「のんほいロット」
【2月】	
2日(土)	節分豆まき(本町)
3日(日)	味噌づくり会(本町) 入船区公民館まつり・豆まき会(入船) 節分祭(新城中町) 節分祭豆まき会(的場)
9日(土)	地区資源回収(西新町、本町、入船、新城中町、橋向、的場)
10日(日)	地区資源回収(東新町、栄町、弁天)
17日(日)	ガーデニング講習会(東新町)
24日(日)	新城軽トラ市「のんほいロット」
26日(火)	6年生を送る会(弁天)
【3月】	
9日(土)	地区資源回収(西新町、本町、入船、新城中町、橋向、的場)
10日(日)	地区資源回収(東新町、栄町、弁天)
16日(土)	卒業生を送る会(橋向)
24日(日)	新城軽トラ市「のんほいロット」 新桜通り「花灯路」設置・開催(24日~30日)
31日(日)	新桜通りふえすた(東新町)

その他、各公民館では、生け花、書道、民謡、詩吟、カラオケ、太鼓、大正琴などの各種教室や会議等や公民館清掃、公園清掃などの奉仕作業や地域の防犯パトロール、交通安全週間やゼロの日などの交通立ち番などが定期的に行われています。

また、夏休みを利用したラジオ体操など一定期間行われるものもあります。

第2章 計画

(1) タウンウォッチングによる地域の状況把握

本計画の検討にあたり、実際にまちなかを歩きながら、地域の状況を把握するタウンウォッチングを行いました。ポイントごとに地元の方のお話を伺いながら、地域の良さの発見や地域の課題等を考えることができ、今後の事業提案につながる良い機会となりました。

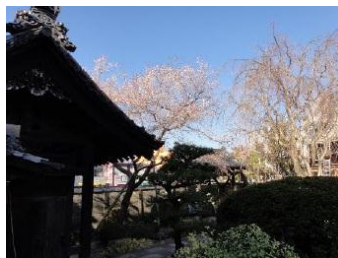
平成22年12月19日 本町、入船、新城中町、栄町、橋向、的場

【ルート】

①富永神社周辺ごみ集積場所 → ②ピアゴ新城店付近 → ③設楽ダム移転地 →



④新城簡易裁判所付近 → ⑤庚申寺 → ⑥浄泉寺 → ⑦山湊・サクラ座 →



⑧宮ノ前廃屋 → ⑨大善寺 → ⑩幽玄川 → ⑪新城城址 → ⑫新城幼稚園付近



→ ⑬妙見堂 → ⑭田町川区画整理地



平成24年6月9日 東新町、西新町、弁天

【ルート】

①東新町公民館 → ②食彩園やどかり → ③桜淵浄水場 → ④水道浄化センター



→ ⑤ひだまりパーク → ⑥観音堂 → ⑦文化会館側傾斜地 → ⑧八番神社 →



⑨中央保育園東側傾斜地 → ⑩柿出荷場

(2) ワークショップによる議論

① 新城中部地区の“強み”と“弱み”

計画のテーマ設定にあたり、わたしたちが日々の暮らしの中で感じる、この地区の現状についての“強み”“弱み”と思うことをワークショップにより洗い出しました。



<新城中部地区の“強み”“弱み”まとめ>

ア. 歴史・文化・観光について

強み	弱み
<p>小学校の周りに歴史がある。(新城城址、城跡校舎、亀姫) 区に歴史がある。 寺、神社が多く、森が残っている。 昔のままの姿(街並み)が残っている。 「新城」の地名の発祥地。 昔の中心地=それが中部地区 伝統行事が継続されている。 富永、八幡神社例大際 桜淵という観光地あり。 花火大会がある。 イベントにはよく人が集まる。</p>	<p>お寺が多いが、その云われ等が説明されていない。 校区が同一なのだが祭礼が分断されている。 まちのPRがへた。 観光案内人が少ない。 桜淵の整備が中途半端。</p>

イ. まちの様子(公共施設・インフラ・まちなみ)について

<強み>	<弱み>
<p>新城市の中心で公共施設が近い。 小・中・高が近く通学しやすい。 駅が近い。 病院が近い。 図書館が充実している。 下水、水道がほとんど整備されている。 道路がわかりやすい。 夜でも街路灯が明るく散歩できる。 街がまとまっており、徒歩・自転車で回れる。 タクシーが使いやすい。 まちなかに工場がなく静かである。 夜は車も少なく静かである。 坂が少ない。 大型店のお店があり、買い物が便利。 散歩するとどの家にも花がある。きれい。 人が集まりやすい。 公害がほとんど無いので良い。 災害が少ない。</p>	<p>大通りから少し入ると道が狭い。道の凸凹が多い。 緊急車両が進入しにくい地区がある。 朝夕通勤車で道が混む。 バスの本数が少ない。 車椅子では通行が難しい道路が多い。 道路の水はけが悪い。 見にくい交差点がある。 子供(幼児)の遊び場がない。 ごみステーションが無い。 空き店舗、空き家が多い。 うまい料理店が少ない。 休日に閉店している店が多い。 カラオケ、ボーリング等遊び場が無い。 町中に活気がない。 広い宅地がとれない。 若者に魅力のあるものがない。 旧151通りがさびしい。 働く場所が少ない。 危険な廃屋が多い。</p>

ウ. 地区や人の様子（活動、状況、心理等）について

＜強み＞	＜弱み＞
<p>密集していて団結力がある。 区域が小さく交流しやすい。 行政区の輪がある お祭り好きな人が多い 元気な年寄りが多い。 お互い市民の交わりが良い。 人づきあいが良い。 協調性がある。 市民意識が高い 情に厚く暮しやすい。 中部町内が一つとなって行事（運動会）を実施している。 隣近所とグループが作りやすい。 地域町内会の加入率が良い。</p>	<p>ごみ出しが悪い。公園にごみを捨てる。 犬のふんをそのままにしておく。 草刈をみんなで一緒にやらない。 二代目が少ない。 住民の少子高齢化が顕著である。 市民病院でお産ができないことが若年層の流出につながっていると思う。 子供会などの運営が大変だと思う。 アパートが多いため付き合いが薄い。 役員のなり手が無い。役を逃げたがる。 行政に関心を持たない。 消極的な人が多い。 意見を区内で言いづらい。 若者のまちづくり参加が少ない。 消防団や地元行事に参加する若者が減っている。</p>

エ. JR飯田線（駅を含む）に関すること

強み	弱み
<p>市のメイン駅がある。 飯田線が利用しやすい。 市内飯田線駅がたくさんある中で乗降客が一番多い。 豊橋方面の高校にも自分で通うことができる。</p>	<p>新城駅が不便な建物である。 飯田線の本数が少ない。 電車が新城駅止まりが多い。 線路周りに草が多いのでしっかり管理してもらいたい。</p>

オ. 新城駅前・栄町線エリアについて

強み	弱み
<p>店が多く買い物がしやすい。 店ががんばっている。 夜店開催地。 軽トラ市、のんほいルロットの開催地。 商店街が近く買い物ができる。 飲み屋が近い。</p>	<p>市の中心としての駅前がさびしい。 人通りが少ない。 シッター街になっている。 市の中心部だが核になるものがない。 中心地の割りに店が少ない。 都市計画のレスポンスが悪い。 駅前が狭い。 駐車場がなく新城駅送迎が不便である。 新城駅周辺が貧弱に思う。</p>

② 地域みんなで取り組むこと

新城中部地区の“強み”と“弱み”を洗い出し、その結果についてさらに議論を積み重ね、この地域をどんなまちにしたいのか、地域の取り組みとして何ができそうかをまとめました。

ワークショップ「この地域をどんなまちにしたいか」

“強み” = さらに伸ばすこと “弱み” = 解決すべきこと

- ①改めて感じたことなどを話し合い、どんなまちにしたいかを確認しあう。
- ②そのためのキーワードを抽出。
- ③キーワードをもとに、地域みんなで「できそうなこと」を考える。

<各グループでまとめられた内容>

グループ① キーワード：歴史を感じるまち


ステップⅠ…自分たちが行う準備

- (調べる) ・お寺に歴史を感じる。
・郷土の偉人、史跡、祭りごとを調べる。
- (学ぶ) ・この地域に「新しい城」が建てられた財産を地域で学ぶ。
・歴史を見直す勉強会。
- (準備) ・他の歴史を売りにしているところを参考にする。
・イベントをつなげる。
・地域資源の発掘。

ステップⅡ…お客さんに対して行う

- ・地域内の歴史マップを作る。
- ・名所・旧跡に看板を立てる。
- ・地域住民が観光案内人となり、歴史PRを進める

グループ② キーワード：「元気なまち」にしたい！

- | | | |
|---|---|---|
| <ul style="list-style-type: none">○ 座れるまち○ きれいなまち○ 子どもの安全を
みんなで見守れるまち○ 住み易いまち○ さびれて見えないまち○ 健康的で元気なまち○ やる気のある活気のあるまち |  | <ul style="list-style-type: none">◎ 街中にベンチを置く。◎ 街中に花を！◎ 地域でクリーン作戦をする。◎ 子どもの登下校にウォーキングで
つきあう。 |
|---|---|---|

グループ③ キーワード：「くらしやすいまち」にしたい！

まちの環境を良くしたい！

【ペット】

- ・ 犬のふんのマナーを徹底
- ・ ペットの飼い主の指導
- ・ 捨て猫の避妊
- ・ 犬で迷惑をかけていることをPR
- ・ ふん防止の看板を立てる

【ごみ出し】

- ・ ごみを自発的に分別する
- ・ ごみステーションを増やす
- ・ 公共施設にごみステーション設置
- ・ ごみ出しのマナーを守ってもらう

【草刈り】

- ・ 草刈りの条例を作って規制する
- ・ 公園などみんなできれいにする
- ・ 草刈りをみんなで！
- ・ 草刈り等クリーン作戦の協力

観光を何とかしたい！

- ・ 軽トラ市を拡大する
- ・ 住民が観光案内人になれるように
- ・ お寺をPRする
- ・ 新城城址のPR（小学校の周り）
- ・ 桜淵をもっとPRして人を呼ぶ

近所づきあいが良い

- ・ 一人世帯者に話しかける
- ・ あいさつ運動
- ・ 地域のお付き合いを勧める
- ・ 中部地区運動会をもっと派手に

住民運動？みんなで動く

- ・ 自宅の周りの草刈り、掃除をする
- ・ 新城駅の不便さをJRに対し、繰り返し訴える

グループ④ キーワード：「歴史の見えるまちづくり」～健康づくりもかねて～

- ・ 曲尺手、昔の小路などを生かす
- ・ 井戸を生かす
- ・ 桜淵を整備する
- ・ 「家康の長女」を強調「亀姫」
- ・ 寺が多い → 整備

【お祭りを絶やさないまちにしたい】

- ・ お祭りに観光客を呼ぶ気運としくみ
- ・ お祭りを見学しやすいような工夫
- ・ 伝統行事で人集め

- ・ 新城駅を映画の撮影が出来るような夢のある駅にする
- ・ 中心地の歴史の場所にわかり易い案内看板を書く
- ・ 場所によって、歩くと何カロリー消費するか、歩くを楽しむ。
- ・ 歴史案内マップを作る
- ・ 町並景観の整備と保存、掃除、脇道の歴史的由緒の発掘、屋号の調査

- ・ 病院にかかる前に病気にならない健康づくり
- ・ 寒い日でも簡単に運動できるコミュニティも踏まえた施設をつくる

(3) 将来像（キャッチフレーズ）

この計画に基づく活動の基本理念や地域の特性を踏まえた、めざすまちの将来像（キャッチフレーズ）を次のとおり定めます。

新城中部地区に暮らす私たちには、新城城の築城にはじまる「山湊馬浪」とうたわれ繁栄したまちの歴史や伝承すべき文化への「愛着」や「誇り」があり、また、このまちがいつまでも元気なまちで“あってほしい”と願う気持ちを持っています。

この将来像（キャッチフレーズ）は、子どもからお年寄りまで多くの人がそれぞれの地区の歴史・文化に触れながら、“まち”を知り、“まち”を楽しみ、“まち”で交流することで、地域全体が「愛着」と「誇り」に満ちた賑わいのある“まち”をつくるために楽しく活動し、それを、次の世代にもつなげていこうという思いが込められています。

(4) 活動テーマ

めざすまちの将来像（キャッチフレーズ）の実現に向けた活動テーマを次のとおり設定します。

① 歴史を感じるまち

地域住民が、日々の暮らしの中で「新城中部の歴史・文化」を感じることでできる活動を進めます。

② きれいなまち

地域住民が、日々の暮らしの中で「まちなみがきれい」と実感できる活動を進めます。

③ 元気なまち

地域住民が、日々の暮らしの中で「新城中部地区の元気」を実感できる活動を進めます。

(5) テーマに基づく取り組み

① 歴史を感じるまち

合言葉は“歴史・文化がここにある”

ア 歴史・文化を知る

・新城中部地区の歴史や文化の掘り起し、調査、勉強会等の開催

イ 歴史に親しむ

・歴史・文化の体験・伝承。

・名所旧跡に親しむイベント等の開催。

ウ 新城中部の歴史・文化をPR

・案内看板・歴史マップの作成。

・地域内外へ情報発信。

② きれいなまち

合言葉は“きれいなまちなみ”

【個人】

・マナーを守る。(ゴミ、ペットのふんなど)

・花の咲く庭先をつくる。

【みんなで】

・地域でクリーン作戦。

・華のある中心市街地をつくる。

③ 元気なまち

合言葉は“元気に、楽しく”

ア あいさつ、声掛け

イ 座れるまちづくり

ウ みんなで健康づくり

エ 歴史・文化の活用

(6) 推進体制

① 推進組織「しんしろ城下町の会」

全ての行政区長と各行政区、各種団体の協力のもと、新城中部地区全体での活動を軸としたテーマについて議論を重ねてきた結果、「しんしろ城下町の会」は発足しました。

行政区とのつながりを維持しながら、テーマに沿った事業を中心に、中部地区全体の活性化や発展につながっていくよう、全区民を対象に楽しみながら参加できる活動を展開します。

② 情報発信（PR・活動報告等）

行政区をはじめとする地域での会合や活動などを通じPRを行うとともに、活動状況の情報発信・共有を図ります。活動へのご意見やアイデアの募集を行うなど活動の輪を広げ、地域に根差した活動を展開します。

③ 計画の見直し

当面は、3つの活動テーマに沿った活動を展開し、地域と組織との関係性や位置づけ、方向性等の状況により計画の見直しを図る必要があります。

<新城中部地域計画策定メンバー>

しんしろ城下町の会	
東新町	長坂富雄（区長）、太田政廣、小川哲史
西新町	竹川富士夫（区長）
本町	鈴木崇史（区長）、長田共永（市議会議員）
入船	永村修平（区長）、石野敏弘、立松真我
新城中町	原田孝彦（区長）、山本 敏、村瀬健次
栄町	加藤芳美（会長）、相樂嘉彦（区長）、鈴木 進、村田孝司、京極康裕
橋向	鈴木孝行（区長）
的場	大澤廣高（区長）、大澤賢士、神村隆幸
弁天	大倉幸二（区長）

新城市地域担当職員

大原宗艦（防災安全課）内藤安紹（商工課）西尾泰昭（企画課）、高安訓子（秘書広報課）
山内祥二（文化課）今泉訓行（市民保険課）鈴木敏章（スポーツ課）原田哲治（観光課）
天野雅之（市民病院）片桐厚史（市民保険課）望月泰宏（鳥獣害対策室）今泉公利（商工課）
小林義明（教育総務課）柴田修治（作手地域振興課）林 和宏（福祉課）本田貴久（企画課）
石野美穂（企画課）川合一也（土木課）伊藤彰良（都市計画課）

しんしろ城下町の会活動状況

*平成21年度

市職員地域担当制度が施行し、新城小学校区を2つのブロックに分け、各地区に居住する職員を中心に配置した。市と地域とのパイプ役としての活動を行うこととなった。

- ・新町弁天地区（東新町、西新町、弁天）
- ・新城中部地区（本町、入船、新城中部町、栄町、橋向、的場）

*平成22年度

新城中部地区で5回の会合を開催、12月17日には、地域の現状や問題等を見て回る「タウンウォッチング」を行った。

次年度以降、新町弁天地区と新城中部地区それぞれの活動を一つにし、「新城中部地区」として活動することとなった。

*平成23年度

年月日	活動内容
H23.4.22	区長・地域担当職員打合せ（勤労青少年ホーム） 内容：新年度活動方針説明、各地区活動組織メンバー選出依頼 ※新城中部地区として、新城小学校区の全地区で一緒に活動していくこととなった。
H23.6.17	区長及び各地区選出委員・地域担当職員打合せ（東新町公民館） 内容：区長及び各地区選出メンバーによる今後の活動方針を検討 ※今後、新城中部地区の課題等を考え活動する組織を発足させることとなった。
H23.7.29	区長及び各地区選出委員・地域担当職員打合せ（本町公民館） 内容：全員で新城中部地区の強み、弱みについてワークショップ形式で洗い出した。また、会の名称を「しんしろ城下町の会」として、正式に決定した。
H23.10.21	第1回しんしろ城下町の会（入船公民館） 内容：洗い出した「強み・弱み」を参考に、この地域を「どんなまちにしたいか」についてワークショップを行った。
H23.11.25	第2回しんしろ城下町の会（栄町公民館） 内容：会の今後の「活動テーマ」をワークショップ形式で議論し、正式に決定した。
H24.2.24	第3回しんしろ城下町の会（橋向公民館） 内容：会の代表者を選出するとともに、会の規約案を検討した。また新年度の活動方針・予定を検討した。

*平成24年度

年月日	活動内容
H24.4.27	第1回しんしろ城下町の会（勤労青少年ホーム） 内容：会の規約制定、役員指名、地域計画策定について説明 ※活動に参画していただく各種団体を選出した。
H24.6.2	第2回しんしろ城下町の会（勤労青少年ホーム） 内容：タウンウォッチング（東新町、西新町、弁天地区）の検討 地域計画策定交付金申請等状況について説明 ※今回より、地域内で活動する各種団体に参加していただいた。 交付金申請状況について報告した。
H24.6.9	タウンウォッチング実施 内容：東新町、西新町、弁天地区一円の現状等確認
H24.7.20	第3回しんしろ城下町の会（東庁舎会議室） 内容：これまでの経緯、活動状況、タウンウォッチング結果報告 活動テーマに基づく具体的な活動の検討 （①歴史を感じるまち、②元気なまち、③きれいなまち）
H24.9.14	第4回しんしろ城下町の会（東庁舎会議室） 内容：新城中部地区の歴史に親しむ集いの開催について 中部地区運動会への参画について ボランティアの設置について
H24.9.29	新城中部地区の歴史に親しむ集いの開催（市民体育館第1会議室） 演題「亀姫のはなし」 講師 山内祥二氏（長篠城址史跡保存館館長）
H24.10.28	新城中部運動会への参画（新城小学校運動場） 内容：運動会スタッフとして運営補助 しんしろ城下町の会のPR
H24.11.22	第5回しんしろ城下町の会（勤労青少年ホーム） 内容：地域計画の策定について 今後の会の方向性について
H24.12.1	新城中部地区の歴史に親しむ集いの開催（市民体育館第1会議室） 演題「新城城主物語」 講師 山内祥二氏（長篠城址史跡保存館館長）
H25.2.1	第6回しんしろ城下町の会（勤労青少年ホーム） 内容：地域計画（案）について ワークショップ「地域の将来像（キャッチフレーズ）」
H25.2.16	新城中部地区の歴史に親しむ集いの開催（勤労青少年ホーム） 演題「戦時中の新城小学校」 講師 森田 収氏（前新城市文化協会会長）
H25.3.22	第7回しんしろ城下町の会 内容：地域計画（案）について 計画の推進体制について